

ふるさと納税の使い道

皆様のご厚意による寄附金は元気なまちづくり事業に活用することを目的に「ふるさと八代元気づくり応援基金」に積み立て、平成24年度より基金を活用した事業展開を行なっております。ご寄附いただく際には6つの使い道からお選びいただけます。皆様からいただきましたご寄附を活用した、寄附金活用事業の一部をご報告します。皆様のご寄附と想いをしっかりと市政に反映いたします。

寄附金 選べる6つの使途

- 1 誰もがいきいきと暮らせるまちづくり
- 2 郷土を担い学びあう人を育むまちづくり
- 3 安全・安心・快適に暮らせるまちづくり
- 4 地域資源を活かし発展するまちづくり
- 5 人と自然が調和するまちづくり
- 6 その他市長が特に認めるまちづくり

pickup 八代の未来へつなぐチャレンジを応援！

未来チャレンジ企業創出支援事業

100万円

八代市および熊本県の地域経済をけん引する企業となることを目指し、その計画を有する中小企業を八代市未来チャレンジ企業として認定。総合的かつ継続的な支援を行うことにより高い付加価値額を生み出す企業を育成。また、創出を図ることを目的として、市内の中小企業者に対し、予算の範囲内において八代市未来チャレンジ企業成長助成補助金を交付します。



令和6年度は、八代市未来チャレンジ企業2社へ交付しました。八代市における経済活動の活性化につながりました。



古紙回収BOXを設置し、回収量に応じてポイントが付与されるアプリを開発。

八代市民の声

カード発行も簡単で、自動でポイントが付与されるから高齢の人でも使いやすいと思う。



起業・創業支援事業

350万円

八代市内における創業を促進し、産業の活性化を図るために、新たに創業しようとする者、第二創業しようとする者、創業後の事業拡大しようとする者、第二創業後の事業拡大しようとする者をサポートする事業です。



新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行後、経済活動は徐々に戻りつつあり、創業を希望する方も増加傾向にあります。



八代市民の声

- ・夢であった自分の店を開業することができ、感謝している。
- ・必要な設備をスピーディに導入でき、事業の拡大につながった。



pickup 子どもに優しいまち、八代市

出産祝い金

3,292万円

八代市の次世代を担う子どもの出生を祝福するとともに、子育てに伴う経済的負担の軽減を図り、子どもの健全な育成に資することを目的としています。



熊本県内14市の中で第1子目から現金支給を行うのは八代市のみ。県内の他市と比べても、先駆的な取り組みです。

八代市民の声

- ・出産祝い金や保育料無償化とても助かっています。
- ・上の子の時には無かった出産祝い金の制度、とてもありがたいです。

子供医療費助成

5億4,698万円

八代市に居住する子どもの健康の保持と増進を図ることを目的とし、子どもの医療費の全部または一部を助成します。



医療費助成を18歳まで（高校生年代まで）、自己負担なしの全額助成により手厚い支援を行っています。

八代市民の声

子どもが小さいときは医療機関を頻繁に受診するので、医療費助成は経済的負担の軽減につながる。

不妊治療助成

367万円

八代市民が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、人工授精や体外受精等による不妊治療を受ける夫婦に対して費用の助成を行い経済的な負担の軽減を図ります。

八代市民の声

保険適応になったとはいえ複数回の治療を受けると費用負担は大きくなるので、助成があると助かります。

寄附金 活用事業の報告

令和6年度は41事業に7億9,388万円活用しました。

皆様からいただきましたご寄附を活用した、寄附金活用事業の一部をご報告いたしました。令和6年度は全国の皆さまから34億円を超える寄附がありました。この寄附金は八代市の様々な事業で活用されています。温かいご支援をありがとうございます。

返礼品で八代市の産業が元気になっています！

ふるさと納税寄附者（市外在住者）には返礼品をお届けしています。返礼品の総数は約1700件、登録事業者は約150件。市の地場産品を全国にPRするとともに、産業の活性化に繋がっています。

